

2025
vol.64
no. 2

写真測量とリモートセンシング

目 次

〈巻 頭 言〉 ご挨拶と今後の連携のお願い	松永恒雄	33
〈カメラアイ〉 衛星画像への超解像 AI の適用について	屋敷村祝彦	34
〈活 動 報 告〉 第32回 生研フォーラム 「宇宙からの地球環境・災害のモニタリングとリスク評価」	竹内 渉	36
〈追 悼 文〉 飯坂譲二氏を悼む	齊藤誠一	38
〈文 献 抄 録〉 Optimal Surface Fitting of Point Clouds Using Local Refinement : Application to GIS Data	熊崎理仁	42
〈文 献 抄 録〉 Automatic Detection of Trees using Airborne LiDAR Data Based on Geometric Characteristics	藤原 匠	43
〈会のうごき〉		45
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉		50

表紙説明：宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は、先進レーダ衛星「だいち4号」(ALOS-4: Advanced Land Observing Satellite-4) を、2024年7月1日12時6分42秒(日本時間)に種子島宇宙センターからH3ロケット3号機により打ち上げた。打ち上げ後、衛星の初期機能確認運用(衛星システム及びミッション機器が所定の機能・性能を有していることの確認)を行い、現在(2025年2月時点)は搭載するLバンド合成開口レーダ「PALSAR-3」の標準プロダクトの初期校正検証を実施している。本表紙は、能登半島全域を初期校正検証期間中の2024年10月14日に取得したデータである(観測モード：高分解能3mモード・観測幅200km・2偏波(HH, HV), R/G/BにHH偏波/HV偏波/HH偏波を割り当ててカラー合成)。ALOS-4はALOS-2搭載のPALSAR-2の高分解能(3m)を維持しつつ、観測幅を200kmへ向上させている。

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。

<https://www.jsprs.jp>

E-mail: office-jsprs@jsprs.jp

編集委員

委員長	織田和夫	(アジア航測(株))
委員	石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
	上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
	木寺幸司	(南海測量設計(株))
	窪田 諭	(関西大学)
	堺 浩一	((株)パスコ)
	白井直樹	(日本測量協会)
	高橋元気	(国際航業(株))
	高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
	近津博文	(東京電機大学)
	沼尻治樹	(日本測量協会)
	野口真弓	(国土地理院)
	藤野千和子	(日本写真測量学会)
	布施孝志	(東京大学)
	政春尋志	(元 東洋大学)
	吉野邦彦	(東京大学)
	李 勇 鶴	(日本大学)
	力丸 厚	(長岡技術科学大学)